大きな支え、みなさんの善意

寄付金 献血

福祉のために660万円

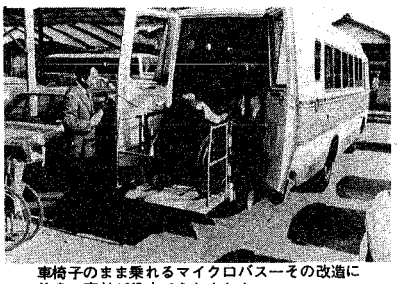
福祉のために約六百六十万円と交通遺児のために約百四十万円。そして、貴重な血液が約二千七百四十㌔―これは、市民の皆さんから寄せられた善意のかたちです。

市政は市民の皆さんのいろんな力によって支えられています。善意もその一つ。

昨年度一年間の善意の寄付と献血の結果がでましたので紹介します。ご協力ありがとうございました。

福祉のために寄せられたのは、百八件、六百五十九万三千三百九十二円。

これらの内訳は、香典返し（三十件 四百三十九万円）や拾得金に対する報償金、クラブ費の残金、懇親会費用の一部、小遣いを貯めたものなど多岐にわたっています。



車椅子のまま乗れるマイクロバス―その改造に善意の寄付が役立てられました

団体が四十五件 百八十、九万九千四百八十二円、個人が六十三件、四百六十九万三千九百十一円でした。

使い方に対する意向は、社会福祉事業（八十六件）老人福祉事業（十一件）心身障害者福祉事業（六件）恵まれない人たちに（五件）となっています。実際の使途は、寄付者の意向を取り入れながら社会福祉に役立てることになっています。

五十年度については、市社会福祉協議会と市が協議して次のように使われました。

身体障害者が車椅子のまま乗れるようにマイクロバスを改造した福祉バスに二百十八万四千円、生活保護世帯の子弟で私立高校に入学する場合の入学資金貸付制度の運用資金二百万円、社会福祉の事業資金二百四十万九千三百九十二円です。

社会福祉の事業資金は特別養護老人ホーム「有明園」、身体障害児者授産施設「もぐらの家」重度心身障害児施設「千草の舎」などの各種福祉施設に対する整備費としての助成、被保護世帯など低所得者層に対する援護金、手をつなぐ親の会、肢体不自由児父母の会、老人クラブなどの福祉団体への活動助成などが主なものとなっています。

交通遺児にも……

交通遺児に対する寄付金も、四十三件、百四十三万十万九千三百九十二円が寄せられました。

使途は、交通安全ネクタイピン・交通遺児激励金、交通遺児招待旅費接待費などです。

目標量をオーバー 献血

交通事故、病気、出産などで、輸血の需要は多く、新潟市でも、血液は不足しています。そのため、市では「市民の生命は市民の献血で守りあおう」―を合言葉に、市民総ぐるみの助け合い運動を呼びかけています。

こうした呼びかけに応じ献血者は、昨年度一年間でのべ一万三千六百九十八人にのぼりました。

採血は、年々、目標を設定して行われます。新潟市は、残念ながら例年この目標を下まわっていました。

しかし、昨年度は前年度に比べ約七〇㌔も増えるなど、次第に献血に対する意識が高まっており、初めて、その目標を上まわりました。

病気によっては新鮮な血液が必要とされますし、成分製剤（血液の成分を分離調整してつくる）をつくるにも、迅速に行わなければならぬものもあり、市内で使用する血液は、市内で集める必要が常にあります。

献血は増えていますが、需要を満たすには、まだまだ不足しています。今後も、さらに、市民の皆さんのご協力をお願いします。十六歳以上、六十五整未満の健康な方ならどなたも簡単にできます。

献血された方には、優先的に血液を差しあげたり、輸血を受けた血液代金の自己負担分を赤十字血液センターが負担するなどの恩典もありますので、献血車が近くに行ったら気楽に足をお運びください。

まちの中で子供たちは

雑踏の中のカバン

高校生の黒カバンが喫茶店の入口露地端に置き捨てになっていた。

新潟駅待合室のベンチ下に高校生用カバンが投げ捨てのように置かれていた。パトロールを終えて、カバンのあった所に戻ってみると、こつ然と姿を消している。こうした光景が街頭補導の際に最近目立つ。

「ある映画館から、お宅の学校の生徒のカバンが、入場口傍のゲーム機の陰にあったから、取りに来てほしい。という連絡があった」とある高校教師が報告してくれた。

放課後まちに出てきた生徒は、実に無造作に自分のカバンを雑踏の片隅に置いて、どこかに出かける。用が終ると、何事もなかったようにカバンを再び手に下げて帰路につく。

このカバンは法律上の遺失物でないから警察でもあづかれない。

今日も学生カバンが黙って持ち主を待っている。

内野公民館講座案内

内野公民館では、地域の皆さんのために、いろいろな講座を開いていますが、今回は、生花教室、生活技術教室、書道教室の三教室の生徒を募集します。

申し込み 五月二十四日（月）までに、内野公民館（西地区事務所内）に、希望コース、住所、氏名、年齢、電話番号を明記のうえ、はがきまたは電話（☎62―三一一一番）で、お申し込みください。

生花教室

～初心者向け～

◇火曜日コース◇

日時 六月一日から毎月第一・三火曜日（十回）。午前十時～正午。八月は休み。

会場 内野公民館

内容 古流

講師 保科三治先生

費用 月千円

定員 二十人

◇金曜日コース◇

日時 六月十一日から毎月第二・四金曜日（十回）。午後一時～三時。八月は休み。

会場 内野公民館

内容 草月流

講師 大滝勢子先生

費用 月千円

定員 二十人

生活技術教室

日時 五月二十七日から毎月第一・四木曜日（十回）午前十時～正午

会場 内野公民館

内容 家庭でできるマッサージ、ふとんづくりの技術、住まいの手入れ、着物の着付けなど。

定員 三十人

書道教室

～初心者向け～

日時 六月四日から毎週金曜日（二十回）。午前十時～正午。八月は休み。

会場 内野公民館

講師 長谷川とし子先生

費用 月三百円

定員 三十人

市民教養シリーズⅢ

「西洋の文芸思潮」

申し込みは24日まで

五月九日発行の市報〝にいがた〟でお知らせした、市民教養シリーズⅠ・Ⅱに続いて、市民教養シリーズⅢ「西洋の文芸思潮」の参加者を募集します。

「西洋の文芸思潮」では、西洋の文芸の流れを、ギリシャから現代までたどります。

これから文学に親しもうとする方も、また、これまで親しんでこられた方も、この講座を受講することによって、「文学」に対する理解を一層、深めましょう。

前期十回でギリシャから十九世紀までをあつかい、後期十回で現代を扱います。

申込方法

会場 中央公民館

時間 午後六時半～八時半

定員 五十人

左記のものを同封し、申し込み封筒の表にコース名を赤字で書いて五月二十四日までにお送りください。

〈申し込み用紙〉

①希望科目名
②氏名 ③年令
④住所 ⑤電話
⑥勤務先

〈返信用封筒〉

あなたの住所
氏名
50円

●あて先は…

新潟市西堀通り六番町
新潟市中央公民館

定員をこえた場合は、抽選で決定します。

西洋の文芸思潮(1)（ギリシャから19世紀まで）

日	内容	講師
6/2	ギリシャ悲劇の周辺	新大教育学部教授 石本洪規先生
6/9	中世ドイツの叙事詩	新大教養部教授 野田健一先生
6/16	シェークスピアの世界	新大教養部助教授 久田竹一先生
6/23	18、19世紀のイギリス文学	新大教養部教授 竹内公基先生
6/30	ドイツ啓蒙主義の花 ニンナ・フォン・バルンヘルム	新大人文学部助教授 今井道児先生
7/7	若きヴェルテルムの悩み	
7/14	17、18世紀のフランス文学	新大人文学部助教授
7/21	ボードレールの世界	松崎文則先生
7/28	19世紀ロシア文学における	新大商業短期大学部助教授
8/4	「現実」の問題	佐藤江一朗先生

西洋の文芸思潮(2)（現代に焦点をあてて）

日	内容	講師
9/24	リルケの「委託」の	新大教養部助教授
10/1	思想について	野村彰先生
10/8	D.H.ロレンスとヴァジニ	新大人文学部教授
10/15	ア・ウルフの現代的意義	伊藤豊治先生
10/21	現代フランス文学と	新大教養部助教授
10/28	われわれ	菅原清太先生
11/5	現代アメリカの悲劇 (1)	新大人文学部助教授
11/12	現代アメリカの悲劇 (2)	内山鉄二郎先生
11/17	現代ソヴィエト文学に	新大商業短期大学部助教授
11/24	おける「自由」の問題	佐藤江一朗先生

離乳食講習会

日程

月・日	会場	時間
5・19	東保健所	午後1時～3時半
5・20	西保健所	午後1時半～3時半

対象 生後4か月に達した赤ちゃんで第1子をお持ちのお母さん方

内容 ①離乳の正しい進め方
②離乳期に与える食品の調理法
③離乳食製品の使い方
④保健婦による育児指導

持参品 母子手帳

肥満教室

期日 51年6月10日から52年3月14日までの間に10回 定員40人まで
（6月10、14、17日、7月12日、9月14日 10月4日、11月16日、12月6日、2月21日、3月14日）

時間 午後1時～4時 ただし栄養実習のある場合は午前10時から

会場 西保健所（運動実技のある場合は市体育館）

内容 肥満に対する医学、栄養、運動などについて

対象 ①肥満している人で現在病気治療を受けてない人
②男性、女性いづれも20歳から50歳まで
③全課程、出席できる人

申し込み 西保健所保健予防課へ

糖尿病講習会

糖尿病についての予防、並びに患者の健康管理の講習会を開催いたします。

期日 5月24日
6月7日
6月21日 （3回で1コース）

時間 午後1時半～4時

会場 西保健所

申し込み 電話かはがきで申し込んでください。

西保健所（関屋下川原町1－3－11）
☎66－5171

献血車「ゆうあい号」

5月17～20日 午前9時半～午後4時
新潟大学五十嵐キャンパス
5月22日 午前9時半から午後3時
国鉄新潟駅前

幼児の食事講習会

～果物使用のおやつづくり～

日時 5月18日 午前10時～正午

会場 東保健所栄養指導室

対象 幼児期のお子さんをお持ちのお母さま方

持参品 調理の実習がありますのでエプロン、三角布をご持参ください。